

学校教育目標

- 1 基礎的・基本的な知識・技能に加え、農業や食に関する専門性を養い、グローバルな視野を持って、地域産業を担うことのできる生徒を育成する。
- 2 これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を身に付け、自己の能力を最大限に伸ばさせて、主体的に逞しく生きることのできる生徒を育成する。
- 3 豊かな心を養い、互いに磨きあい、他者と協力して、自らの人生と社会の未来を創造するために、力を尽くすことのできる生徒を育成する。

校訓「**耕心錬磨**」

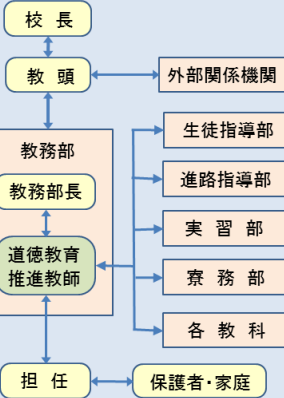
「豊かな心を耕し、互いに磨きあい、鍛えあって、地域の未来を創造する活力ある人材となろう」

豊かな心とは学ぶ心、やりぬく心、思いやりの心、自律の心、奉仕の心、責任の心、公共の心などをいい、切磋琢磨で、知力、体力、気力、技術に優れた、二十一世紀の地域を担い、大きく羽ばたく人間形成を目指すものである。

重点目標（育成したい生徒像）

- (1) 自ら進んで学び、目標を持って自己の将来を拓くことのできる生徒の育成
- (2) 課題を発見し、課題解決のために主体的に考え、行動することのできる生徒の育成
- (3) 周囲と協力し、互いに磨きあい、チームで活動することのできる生徒の育成
- (4) 地域と関わり、社会との繋がりの中で自己の能力を生かそうとする生徒の育成

道徳教育の推進体制



道徳教育の基本方針・重点目標

<基本方針>

- 1 人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を持ち、生活の中に生かすことのできる生徒の育成
- 2 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図ることのできる生徒の育成
- 3 公共の精神を尊び、民主的な社会及び国家の発展に努めることのできる生徒の育成
- 4 他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する生徒の育成

<重点目標>

- 1 継続力 困難にも耐えうる意志と体力をもって、最後までやり抜くことができる力
- 2 規律性 社会のルールや人との約束を守り、規律維持のために周囲へも働きかけることができる力
- 3 協働力 他者に働きかけ、周囲と協力し、他者の力を引き出しながらかみで活動することができる力
- 4 地域参画力 郷土を理解し、故郷に愛着と誇りを持ち、自己の能力を生かして地域振興に主体的に関わる力

生徒の実態・社会の要請・教師の願い

<生徒の実態>

約4割が羊蹄山麓圏の自宅通学、6割が寄宿舎での生活を送る。高い学力があり将来の目標も明確な生徒がいる一方で、心の問題や様々な悩みを抱えるなど、多様な生徒が在籍している。高校や寮、村のあたたかな人間関係に支えられ、農業や製菓の実習を中心としたカリキュラムにより、明るい高校生活を送っており、部活動や農業クラブ活動において、全道・全国大会への出場を果たしている。

<保護者・地域の願い>

- 学習面 ○卒業までの継続した指導と希望する進路実現
○農業・製菓の専門性の向上と資格取得
- 生活面 ○基本的な生活習慣の確立、モラル・マナー指導
○部活動指導の充実
- 地域 ○地域との連携事業の強化・継続
○地域の活性化への貢献

<教師の願い>

明るい挨拶ができ、他者への思いやりの心などにより、周囲との豊かな人間関係を積極的に築くことができ、自分ができるべきことに責任を持って、チームで協働して物事を進めることのできる生徒

各教科・科目、課題研究、特別活動との関連

各教科・科目における道徳教育

- 国語： 想像する力を伸ばし、豊かな心情を育成するとともに、自己の考えを明確に表現し、かつ相手の考えを理解し、適切な表現で討論できる態度を育てる。
- 地理歴史： 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地理的特色についての理解と認識を深める。
- 公民： 現代の社会で起こっていることや世の中が抱えている問題を把握し、その問題を主体的に考察し、良識ある公民として必要な能力や態度を育てる。
- 数学： 事象を数学的な考え方で見つけ、筋道立てて考え、表現することのできる能力を育てる。
- 理科： 自然の事象・現象に関する観察、実験などをとおして、科学的な見方・考え方を養うとともに、自然と人間との関わりについて認識を深めさせることで、生命を尊重する態度を育てる。
- 保健体育： 各種の運動の合理的な実践をとおして、運動技能及び体力の向上を図るとともに、公正・協力・責任・参画などに対する態度を育てる。
- 芸術： 美しいものや崇高なものを尊重する資質を育てる。
- 外国語： 世界の中の日本人としての自覚をもち、国際的視野に立って、世界の平和と人類の幸福に貢献する意識を育てる。
- 家庭： 家族への敬愛の念を深めるとともに、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考え、生活をよりよくしようとする態度を育てる。
- 情報： 情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方や態度を身に付けさせ、情報社会に参画する態度を育てる。
- 農業： 農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させるとともに、農業実習をとおして、他者を思いやり、協調することのできる豊かな心を育み、生命に対する畏敬の念と人間尊重の精神を育てる。

課題研究（総合的な探究の時間）における道徳教育

- 職場体験実習をとおして、経営の実際について総合的に理解するとともに、勤労観・職業観を育成し、規範意識や倫理観を確立させる能力を養う。
- 農業学習の深化・充実を図るために、現場実習を中心とするプロジェクト活動を行い、総合的な自己学習力と課題意識を持てる人格の形成を図る。
- 現場実習に主体的、創造的、協働的に取り組ませることにより、人間としての在り方、生き方についての自覚を深める能力を養う。

特別活動における道徳教育

【ホームルーム活動】

- 望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてホームルームや学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。
- ホームルーム活動をとおして、集団の一員としてホームルームや学校における生活の向上、充実、生徒が当面する諸課題を解決する能力を養う。

【生徒会活動】

- 生徒会活動をとおして、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員として、よりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

【学校行事】

- 学校行事をとおして、望ましい人間関係を形成し、集団への所属間や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を養う。

【部活動】

- 集団生活での所属間や連帯感、規律の尊重の態度を育てるとともに、地域や家族への気持ちをもたせる。

家庭・地域との連携、異校種・地域施設との連携、生徒指導等における関連等

地域貢献を目的とした体験活動

地域社会との関わりの中で、積極的に地域の課題に関わるようとする社会参画意識を育てる。

【具体的取組】

- 地域の清掃活動
- 地域の道路や施設の花壇造成
- 交通安全街頭キャンペーン
- 独居老人宅の除雪ボランティア
- 村祭り(ほくほく祭り)と学校祭の同時開催
- 郷土芸能(神楽「浦安の舞」)の継承活動
- 各種地域イベントにて販売会協力
- 大豆100粒運動の推進
- 収穫物の販売活動
- 道の駅での高校生カフェの運営

家庭・地域との連携

- 1 保護者と一体となった生徒指導の充実を図る。
- 2 地域に信頼される学校を目指す。
- 3 地域、関連機関、団体との連携を密にする。
- 4 積極的なボランティア活動を行う。

異校種・地域施設との連携

【具体的取組】

- 保育園との連携(花壇整備)
- 小学校との連携(大豆学習)
- 特別養護老人ホームの避難訓練支援
- 地域企業との共同レシピ開発
- 村内給食センターへの加工品提供

生徒指導等における関連

- 1 共通の認識による指導体制のもと、基本的な生活習慣の確立を目指す。
- 2 自己肯定感を養い、メタ認知能力を育て、自主性の育成を図る。

【具体的取組】

- 交通安全教室
- 薬物乱用防止教室・ネットトラブル防止教室
- 思春期教室
- いじめ撲滅推進委員会
- 職業講話
- 教育相談週間
- 部活動加入100%への取組
- 耕心寮におけるきめ細かな生活指導